

伊勢原市 老連だより

第66回 市老連通常総会

・新役員・活動計画
・予算可決



4月23日(木)に阿夫利荘で各クラブ代表議員2名の出席により開催されました。式典は森会長の挨拶、会長表彰の挨拶、萩原市長をはじめ多数の来賓よりご祝辞をいただき、以降、議事に入りました。



特別表彰を受ける朝田顧問

議事

- (1) 令和7年度事業報告
 - (2) 令和7年度決算報告
 - 収入 3,268,085円
 - 支出 2,708,965円
 - 繰越 559,120円
 - (3) 令和7年度会計監査報告
 - (4) 令和8・9年度役員
 - (5) 令和8年度事業方針
 - (6) 令和8年度事業計画
 - (7) 令和8年度予算
- 予算額は、およそ273万円となります。
- 司会は山口剛氏、議長は近藤治通氏が担当されました。

令和8年度事業方針概要

会員増強・持続可能な組織に



会長 森 武

【重点的に取り組む会員増強施策の展開】

- ① 広報活動強化
 - ② 既存事業の見直しと充実化の推進
 - ③ 地域共生施策への取り組み
(連合会主催事業に会員外の参加を促し会員の増強につなげる)
- 昨年度は会員増強の為に連合会の活動状況の発信ツールとしてタウンニュースでの掲載・ホーム

表彰

ページを開設しました。スライドストーン競技について、紙面からTVに影響を与え2度の全国ネット放映がなされ市内はもちろん全国より問合せを受けています。レーンの改善も進んでいます。連合会の活動を広く行きわたらせ、高齢者市民に興味を持っていただき加入に繋がればと考えています。あわせて個別事業の充実・拡大を図るほか、地域共生施策を活用して会員増強を展開してまいります。

皆様のご協力をお願いいたします。

役員交代(敬称略)

- 副会長 新任・中山浦子
退任・秋山寿志
- 会計 新任・田中広吉
退任・高橋正喜
- 監事 新任・大森忠雄
退任・高井輝男



会計 田中広吉
副会長 新田孝之
会長 森 武
副会長 中山浦子
顧問 朝田美奇夫

単位クラブ新会長

自己紹介と抱負

栗原老盛会 会長 川口正雄



生き甲斐を求めて

前会長が健康上の理由から会長を続けることが難しいと言われ、その時は他人事のように聞き流してしまいました。後日、その言葉を思い出し、もし会がなくなったら残された会員はどんなに寂しい思いをするだろうと思いました。

当会もほとんどが女性会員で、年々退会する人も増えていきます。

私は最初、会長を引き受けるつもりはなかったのですが、前会長の薫にもすがる思いの懇願の熱意に心を打たれ、会長を承諾するに至った次第です。

微力ではありますが、これからは会員相互の交流の場として心の支えになればと思っています。

シルバーサロン・ナルセ

会長 松岡良夫



クラブ運営の抱負

ナルセの会員は、東成瀬及び隣接地区に在住の70〜96歳、27名の方々です。主な活動は、グラウンド・ゴルフ（毎週火曜日

の午前中、城ノ腰公園にて）と定例会でのレクリエーションゲームです。グラウンド・ゴルフに毎週16人程度の会員が集まり、美容と健康を兼ねて、ゲームと休憩の楽しい一時を過ごしています。8月（酷暑）は活動を中止にして、無理をせず、一年を通してケガをしない健康で健やかな暮らしが続くよう協力したいと思います。

定例会では、ボッチャ、折り紙・紙ヒコーキ飛行等、頭と手足を使つてのゲームを催し、老化防止活動を続けます。また市老連お勧めのスライドストーン大会に続けて参加し、各クラブとの親睦を図りたいと思います。

沼目友愛の会 会長 杉山喜男



自治会と連携・協働

私は団塊の世代の最後に生まれてから今まで、戦前、戦中、終戦直後に生まれた諸先輩に温かく見守られ、困難に打ち克つ術々などをたくさん教えていただきました。

超高齢社会が進行する今、諸先輩から教わり培ってきたノウハウを基に、これまで携わってきた地域の自治会と一層連携・協働して、地域共生の視点に留意しながら、本会の目的である会員相互の親睦、健康の増進、地域福祉に役立つ様々な事業を実施していきたく考えております。

第10回カラオケ発表会

令和8年2月26日、市民文化会館でカラオケ発表会が開催されました。出場者、スタッフ、応援者、総勢365人の参加で、大変盛り上がりしました。今年も、小倉恵子さんをゲストに迎え、最後は全員で炭坑節を踊り、年齢の差など吹き飛びました。次回も会場が使用できるそうなので、カラオケ発表会が市老連の大イベントになることは間違いないでしょう。補足ですが、オーラルフレイルの予防にカラオケはとても良いそうです。



通常総会における
会長表彰 受賞者（敬称略）

- 一、特別表彰 1名
朝田美奇夫 伊勢原第三老人クラブ
- 二、功労表彰者 2名
北村 義則 子易長寿会
伊藤 徳雄 西沼目友愛の会
- 三、功績表彰者 15名
柏木千恵子 大句老人クラブ
中村 一夫 上粕屋福招会
関川美佐子 上粕屋福招会
辰野 フジ 西富岡シルバークラブ
堀江 一 西富岡シルバークラブ
中島 孝 あかね台シニアクラブ
森井 渡 あかね台シニアクラブ
藤雄太久夫 あかね台シニアクラブ
三浦美千代 高森台長寿会
平野 国枝 シルバーサロン・ナルセ
高坂 幸子 原之宿長寿会
中村 孝一 原之宿長寿会
鈴木 興子 原之宿長寿会
石井 基子 西沼目友愛の会
高橋千代子 西沼目友愛の会

市老連ホームページの開設

令和8年1月1日、本市老連の公式ホームページを開設いたしました。会員増強のための方策の一つで、広報活動の充実の一環です。各クラブの紹介をはじめ最新の記事がありますので、ぜひご覧ください。

又、お知り合いにも宣伝してください。見方は「伊勢原市老人クラブ連合会」と入力して検索するか、この二次元バーコードを読み込んでください。



クラブだより

前高森長寿会の活動

前高森長寿会は、成瀬地区の中心にあり、昭和43年頃、地域老人会として発足し、50数年の古い長寿会の集まりです。現在会員数は40名となりましたが、毎月「さわやか通信」を発行し、前高森自治会一、二〇〇世帯の組織として、運営活動いたしております。会員相互の親睦を図り地域社会づくりに協力することを目的とします。

前高森長寿会内に3つのクラブがあります。グラウンド・ゴルフ会員12名、写経の会6名、麻雀クラブ8



グラウンド・ゴルフクラブ



麻雀クラブ

名で毎月定期的に趣味活動を開催しております。他に新年会、定期総会、忘年会をしますと多くの男女会員さんが集まります。

会員は元自治会役員経験者が多く、前高森八幡神社や太鼓保存会会員を兼ねていて、特に子供会育成会にもアドバイスを送り、地域社会づくりの中心的な役割を担い、自治会、子供会、神社と連携して活動しています。

(会長 山下 守)



神社まわりの清掃

わが街の知られざる 史跡・景観

歩いてみたい矢倉沢往還

矢倉沢往還（やぐらさわおうかん）は、東京都港区の赤坂御門を起点



市内には旧街道・矢倉沢往還の面影を残す多くの史跡があります。それらの中から善波峠を紹介いたします。

に、川崎、厚木、伊勢原、善波峠を通って秦野に入り、さらに南足柄市の矢倉沢関所を越えて、静岡県沼津市まで続く道です。

もともとは、8世紀ごろの律令時代に「足柄道」として整備された古代の幹線道路でした。

善波峠の切通しと御夜灯

善波トンネルの上には、切通しや江戸時代に建てられた御夜灯（おんやとう）が今なお残されており、当時の人々の信仰心や旅の様子を現代に伝えています。市内の吾妻山から弘法山へのハイキングの途中に立ち寄ってみるのもお勧めです。



第3回 日帰りバスハイク 目玉は大きな岩畳

3月17日、各クラブは既定の場所で4台のバスに分乗し、一路埼玉県横瀬町「道の駅 果樹公園あしくぼ」で一休みし「秩父小松沢レジャー農園」で、しいたけ狩り体験をしました。昼食は渋沢栄一



命名の宿「養浩亭」でおっ切り込みうどんと山菜釜めしと舞茸天ぷらを食べ、日本地質学発祥の地「荒川の長瀨岩畳」を地元で有名な万寿庵の店主の説明で見学しました。巨大な岩盤です。宮沢賢治も見学に来られたとのこと。



最後に深谷市の「スイーツと薔薇の庭園花園フォレスト」を経由して帰路につききました。天気恵まれバスハイクを楽しみました。130名の方が参加されました。次回は6月11日になります。

第3回 老人福祉大学

12月10日阿夫利荘において2部構成で開催しました。

第一部「落語」

昨年も出演していただき好評だった伊勢原市出身の金原亭小馬生師匠と一門の金原亭馬吉さん(二つ目)の落語と音曲を楽しみました。

○金原亭馬吉さん

古典落語「道具屋」と都々逸

○金原亭小馬生さん

古典落語「抜け雀」



第二部「声ヨガ」

講師 (二社) 日本声ヨガ協会 代表 八田幸子氏



「誤嚥予防」の声ヨガについて詳細な説明と実習を行いました。今回は43名の方が参加されました。

スマホ教室

孫世代との楽しいひととき

恒例となったスマホ教室が今年度も2月10日と3月10日の2回に分けて阿夫利荘で行われました。

産能大三浦ゼミの学生がマンツーマンでその人に合ったスキルを手ほどきしてくれるので、受講者にはとても好評でした。

スポーツ推進委員協議会との交流会

3月15日、市体育館で当連合会との交流会を開催。主題はスライドストーン競技の体験講習でした。当連合会より講師7名、スポーツ推進委員30名が参加。

朝田顧問より、発祥の経緯・ゲームの概要とルール説明の後、チーム対抗戦を行いました。

競技拡大のため、今後もこのような機会を積極的に利用していきます。



センター長交替

就任あいさつ

小林幹夫



令和八年四月一日から、伊勢原市老人福祉センター長を拝命いたしました。

人生百年時代を迎え、老人クラブが果たす社会的役割はますます重要になってきております。

これまで行政等で培ってきた知識と経験を活かし、伊勢原市老人クラブ連合会の会員の皆様が日々の活動を楽しめるようお手伝いできればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

退任あいさつ

佐伯 明

この度、三年の任期を終えて、三月三十一日をもって阿夫利荘センター長を退任いたしました。

積み残した課題を新任センター長に委ねることで、市老連の更なる発展を願うばかりです。

皆様、在職中のご協力ありがとうございました。

今後の行事予定 令和8年

- 9月17日(木) 老人福祉大学①
 - 10月7日(水) 第41回グラウンド・ゴルフ大会
 - 10月22日(木) 第17回スライドストーン大会
 - 11月19日(木) 湘南ブロック グラウンド・ゴルフ大会
- 予定は変更される場合がありますので、ご承知おきください。

伊勢原市老連だより

令和8年(2026)初夏号

令和8年6月1日 通巻175号

発行 伊勢原市老人クラブ連合会

事務局 伊勢原市老人福祉センター 阿夫利荘内

電話 0463(93)1006

FAX 0463(93)0505

メール afurisou@wind.ocn.ne.jp

編集 伊勢原市老連だより

編集委員会

発行人 森 武